

夢 はばたく 梅島小



うめじま

梅島小学校



校長：瀬谷 智代

副校長：早川 貴康

開校年月日：明治22年10月26日（138周年）

電話番号：03-3889-9501

所在地：梅田7-35-1

交通：梅島駅下車徒歩1分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

伝統・文化体験活動

生け花、日本画、落語、将棋などのさまざまな和文化についての講師の先生をお招きして、体験活動を行っています。

食育

さまざまな食育の取り組みを実施しています。特に「うめじまお弁当コンクール」では、6年生全員が自分でお弁当の献立を考えて、実際に調理をした作品を出品します。毎年、素晴らしいお弁当が発表されます。

体力づくり

長縄週間を定め、休み時間に全校で運動をします。目標カードをつくって、各学級のがんばりを記録していきます。

異学年交流

1～6年生の児童が「なかよし班」に所属して活動しています。さまざまな学習場面でも、異学年交流を活かした取り組みを行っています。

2 学力向上に対する取り組み

指導法の工夫

「足立スタンダード*虎の巻」に基づき、学習の「めあて」と「まとめ」をしっかりと関連づけ学習を実施しています。

朝学習の充実

「パワーアップタイム」で計算や漢字を繰

り返し学習し、「パワーアップテスト」で定着状況を把握しています。

個別の学習支援

全学年が火曜日に行う放課後学習教室、つまずきのある児童に個別指導を行うそだち指導、全学年を対象として行う5日間の夏季学習教室などの取り組みにより、個別の学習支援を充実させています。

家庭での家庭学習の定着

全校で家庭での学習を記録する「家庭学習カード」を活用し、家庭での学習習慣の定着を図っています。

3 入学1年目の生活

みなさんよろしくをお願いします

4月には、1年生を迎える会があります。これで梅島小学校の一員になります。

生活科の学習（あさがおを育てよう）

1年生は、生活科の学習で「あさがお」を育てます。あさがおに毎日水やりをして大切に育てています。

朝学習（パワーアップタイムでの活用）

毎週水曜日の朝学習のパワーアップタイムに全校でChromebookを活用し、算数の練習問題に取り組みます。

お兄さん お姉さん ありがとう

年度末には、全校で6年生に感謝を伝える会を開きます。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 *令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	83	87	99	93	98	87	—	547
学級数	3	3	3	3	3	3	—	18

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	83	16	99
令和7年度	77	23	100

3 主な進学先

第九中学校（54） 第四中学校（13）



1年生こんにちは集会



1年生を迎える会



梅島小学校の魅力の1つ目は、教室と廊下の境目がないことです。学年集会やグループ活動、運動会や音楽会の前には、学年で集まって練習することもできます。

2つ目は、校庭の人工芝です。休み時間には、人工芝でのびのびと遊ぶことができるので、梅島小学校のみんなは、いつも明るく元気いっぱいです。

ぜひ梅島小学校で一緒に楽しく過ごしましょう。

6年生代表委員会



6年生代表児童

「生き抜く力」を身につけさせる学校



うめじま だいいち

梅島第一小学校



校長：栗本 元子

副校長：齋藤 裕美

開校年月日：昭和8年4月11日（93周年）

電話番号：03-3889-0334

所在地：梅島3-37-4

交通：西新井駅下車徒歩8分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

思いやりの心の育成

ふれあい月間には、「人権標語」や「ありがとうカード※」などの取り組みを通して、自分と相手の良さに気づき、互いの存在を肯定的に受け止める心を育てます。

縦割り班活動

1～6年生で構成する縦割り班で、一緒に遊んだり、体力テストの種目を練習したりします。異学年で活動することによりその学年に応じた心の成長をめざします。

地域との連携

開かれた学校づくり協議会主催の「グリーンプロジェクト」や「芝の上の映画会」は天然芝の本校ならではの行事です。他にも「盆踊り体験」や「親子ふれ合い華道教室」など、地域の方と連携して開催する行事がたくさんあります。

2 学力向上に対する取り組み

学びに向かう力

自分の目標やめあての達成に向けて、継続的に学習に取り組む習慣を身につけさせていきます。

朝学習チャレンジ

基礎学力定着のため、朝の15分間はA1ドリルや漢字学習、MIM※などに取り組んでいます。また、毎週金曜日は全校読書

を実施しています。

ICT 機器の活用

教員も児童も日常的にタブレット端末を使用しています。問題解決のためのツールとして ICT 機器を活用し、思考力や表現力を高めることを到達目標に設定しています。

3 入学1年目の生活

6年生によるお世話

4月は6年生が1年生よりも早く登校し、玄関で待っています。玄関で迎えたら、教室まで一緒に行き、朝の支度などのお世話をします。慣れない学校生活を安心して過ごせるための取り組みです。

幼稚園・保育園と交流

年3回、交流会を実施しています。園児と一緒にレクリエーションを行ったり、1年生体験のお手伝いをしたりします。来年少学してくる園児に先輩としてお手本を見せる貴重な機会です。

2年生との交流

2年生と1年生で小グループを作り、学校探検をしたり、遠足に行ったりします。運動会のダンスも2年生に教えてもらいながら覚え、本番も発表します。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 *令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	42	41	36	39	58	38	—	254
学級数	2	2	2	2	2	2	—	12

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	51	13	64
令和7年度	40	4	44

3 主な進学先

第十中学校（27） 第四中学校（10）



梅島第一小学校の校庭はふかふかの天然芝で、転んでも痛くないので毎日全力で遊ぶことができます。

先生方は私たちの相談に真剣にのってくれたり、おもしろい授業を考えてくれたりと、一人ひとりを大切にしてくれる優しい先生ばかりです。

1～6年生までみんな仲良く楽しく学校生活を送ることができるところが梅島第一小学校のいいところです。

代表委員会（6年生）



グリーンプロジェクト



金管バンドのコンサート



代表委員会（6年生）

校章の由来▶梅島尋常高等小学校（現梅島小学校）より独立。梅の花は、梅島小学校と同じです。

※ ありがとうカード：思いやりや親切な行動を見つけ、感謝の気持ちを書くカード。

※ MIM：小学1年生の学習などで、学習の基礎となる「流暢（りゅうちょう）な読み」の獲得をめざし、異なる学力層の子どもに対応した指導・支援。

学んだことを必要なときに使える梅二小



う め じ ま だ い に

梅島第二小学校



校長：石川 まさあき 雅章

副校長：齋藤 もとこ 寿子

開校年月日：昭和19年6月1日（82周年）

電話番号：03-3889-1401

所在地：梅田3-27-4

交通：梅島駅下車徒歩13分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

「静」と「動」・めりはりのある教育活動

昼休み後に「フェルマータ・タイム※」を設定し、午前中の自らの活動を振り返るとともに、午後の活動への英気を養います。

特別支援学級との交流学習

特別支援学級併設校として、交流学習・活動を積極的にを行っています。学年行事には一緒に取り組みます。

充実した課外活動

金管バンド、ミニバスケットボールクラブを組織し、向上心や自己肯定感を高めます。

将来への期待や夢を育み、乗り越える力の育成

ゲストティーチャーをお招きし、将来への期待や夢を育む活動・学習を取り入れます。

2 学力向上に対する取り組み

知識・技能の確実な定着と思考力・表現力・判断力の向上

学びの土台となる文字を読む力、読み解く力の向上をめざします。朝のパワーアップタイムでは、年間を通してαドリル・AIドリルに取り組みます。また、週2回の放課後補充教室で、確実な理解と定着を図ります。

新しいことに挑戦し、アウトプットができる児童の育成

「自分の頭で考え、工夫し、行動すること」を目標に、これまで学習したことを用いたり活かしたりしながら学びを深めます。

読書に親しむ態度の育成

図書委員による委員会活動、地域の図書ボランティアによる読み聞かせ活動、図書館を使った調べる学習コンクールを通して、読書に親しむ態度を育成します。

家庭学習習慣の定着

学校で学んだことを使う場として、毎月第2週を「家庭学習がんばろう週間」とし、家庭と連携して家庭学習に取り組みます。家庭学習を活用しながら学力向上をめざします。

3 入学1年目の生活

学校生活に必要なスキルを習得

姿勢、鉛筆の正しい持ち方、学習用具の出し入れなど、学校生活に必要なことを4月に学びます。自分のことは自分で出来るように定着を図ります。

具体的な活動や体験を通しての学習

自分と身近な人々、自然とのかかわりに関心をもち、学習していく姿勢を養います。体験活動を通して知的好奇心や学ぶ意欲の向上に取り組みます。

MIM※の活用

学習の土台となる読み、書きの力をつけるために、MIMアセスメントをもとに、言葉の学習を繰り返し行います。

タブレット端末の活用

ICT推進リーダーを活用し、タブレット端末にふれ、AIドリルに取り組んだりタイピングに挑戦したりします。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 ※令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	51	39	34	31	50	50	15	270
学級数	2	2	1	1	2	2	2	12

障がい種別 知的障がい	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	学級数
	4	4	2	1	3	1	15	2

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	51	2	53
令和7年度	49	4	53

3 主な進学先

第九中学校（34） 第四中学校（10）



フェルマータ・タイムの様子



金管バンド



私たちの学校のいいところを紹介します。まず、みんなが明るく元気なところ。元気いっぱいなあいさつが学校中にあふれています。

そして、梅二っ子活動という異学年交流があります。普段、会えない低学年や中学年の子と仲良く遊ぶことができます。高学年がとても優しく、笑顔いっぱいの活動です。

ぜひ、梅島第二小学校に来てください。待っています。

6年生代表児童



6年生代表児童

校章の由来▶梅島小学校の分校として開校したため、校章の梅の花の形は、梅島小学校の梅の花を使っています。

※ フェルマータ・タイム：落ち着いたある温かな雰囲気を作り、教室を暗くし全校一斉に静かに過ごす時間。

※ MIM：小学1年生の学習などで、学習の基礎となる「流暢（りゅうちょう）な読み」の獲得をめざし、異なる学力層の子どもに対応した指導・支援。

いつでもどこでもだれとでも



おうぎ

扇小学校



校長：千葉 潤子

副校長：麻生 恵理

開校年月日：昭和45年4月1日（57周年）

電話番号：03-3898-2156

所在地：扇2-30-1

交通：扇大橋駅下車徒歩5分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

全校あいさつ運動

長期休業明けに、全学年が1週間ずつ輪番制で正門前に立ち、あいさつ運動に取り組みます。今年度は、家庭や地域の方にもご協力いただき、町内にポスターを掲示し扇っこへのあいさつを積極的に呼びかけてもらうよう取り組んでいます。校内でもあいさつ目標を決め、「いつでもどこでもだれとでも」、気持ちのよいあいさつができる扇っこをめざしています。

豊かな心の育成

「人権の花運動」を通して、生命の尊さを実感し、「命を大切にする心」や「思いやりの心」を育てます。また、気持ちのよい言葉づかいについても各学年で目標を立てて取り組んでいます。

また、3年生による校舎の周りやプランターに花の寄せ植えを行い、校内を花いっぱいにし、学校も地域も気持ちよく生活を送ることができるように環境を整えています。

読書活動の推進

朝読書、読書旬間では、地域図書館・図書館ボランティアによる読み聞かせを行い、本が好きな児童を育成します。

地域と連携した教育活動

地域の方にご協力いただき、農業体験を行っています。1年生で植えたジャガイモを2年生になった時に掘り出します。

2 学力向上に対する取り組み

基礎・基本の定着

週3回のパワーアップタイム（始業前指導）を活用し、学年に応じた読解問題や計算問題に取り組み、学力向上を図ります。

計算名人検定

かけ算九九、乗法筆算などにつまずきのある児童は、全教員で検定に合格するまで指導します。

扇寺子屋

毎週木曜日の放課後に、全教員で補習教室「扇寺子屋」を行い、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図ります。

3 入学1年目の生活

1年生を迎える会

全校児童で温かく迎えます。クイズをしたり、校歌を歌ったりして1年生が扇小の仲間入りをします。

きょうだい班活動

1年生と6年生がペアグループとなり、教室や校庭、体育館などでレクリエーションをして交流を深めます。

生活科校外学習

1年生と2年生で舎人公園に出かけ、どんぐり拾いなどの秋探しを行います。

幼保小連携保育園との交流

保育園の年長児童が来校し、1年生の学習を見学したり、図書館で本を読んだりして交流しています。また給食体験では、おいしい給食を食べていただいています。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 *令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	39	39	50	45	44	62	—	279
学級数	2	2	2	2	2	2	—	12

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	40	7	47
令和7年度	40	11	51

3 主な進学先

江北桜中学校（35） 扇中学校（3）



扇小学校のよいところを2つ紹介します。

1つ目は、正門前で行っているあいさつ運動です。全校児童で取り組むあいさつ運動で学校を元気にします。

2つ目は、自慢の給食です。おいしい給食で、好き嫌いも少なくなること間違いなしです。ぜひ、私たちの扇小学校に入学してください。

代表委員会



1年生を迎える会



人権の花運動



扇小マスコット「おうぎくん」

笑顔いっぱい！花いっぱい！

おきもと

小中一貫教育校「興本扇学園」

おきもと



興本小学校



校長：浅香 英典

副校長：新井 真弓

開校年月日：昭和37年4月1日（64周年）
 扇中学校：昭和57年4月1日（44周年）
 合併：21周年
 電話番号：03-3890-7104
 所在地：扇3-22-1
 交通：江北駅下車徒歩5分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

小中一貫教育校

I期（1～4年生）、II期（5～7年生）、III期（8～9年生）に区切り、小中9年間を系統立て、一貫した教育を実践します。

日常的な小中交流活動

行事や丸つけ交流、読み聞かせなど小学生と中学生が交流する機会が多く、「思いやりの心」や「自己有用感」を育みます。

国際コミュニケーション科

体験活動やICTを活用した学習を通して3つの能力を向上させます。①コミュニケーション能力 ②国際人としての資質・能力 ③課題解決能力

読書に親しみ 読書から学ぶ

9年間で読みたい『興本扇の45冊』を定め、あじさい読書旬間、もみじ読書旬間、朝読書などにも取り組み、進んで読書をしようとする態度を育みます。

2 学力向上に対する取り組み

分かる 楽しい 主体的に学ぶ授業

ICTを有効活用し、自分の考えと友だちの考えを比較し検証したり、考えを発表したりする学び合いの場面を多く設定します。一人ひとりが学が楽しさを味わい、考えを深める授業づくりに取り組みます。

パワーアップタイム（朝の時間）

漢字の書き取り、視写※、計算の復習などを実施します。

習熟度別算数少数指導

個の習熟度に応じた丁寧な教科指導を実施します。

放課後補充教室、サマースクール

週4回、算数などの個別指導を全教職員で行います。つまづきや苦手を解消し、学習意欲を高めます。

3 入学1年目の生活

友だち大好き 学校大好き

広い土の校庭で思い切り遊びながら、たくさんの方と多くの学びを重ねます。

花をいっぱい咲かせよう

地域のみなさんと全児童が協働でひまわりや季節の花の苗を植え、育てます。年間を通して、多くの花に親しめます。

読む・書く・話す・聞く

基本的な学習習慣を、1年間でしっかり身につけます。また、ICTを活用し、自分で考え、調べ、まとめる力をつけます。

タブレット端末の活用

1年生から1人1台タブレット端末を積極的に使い、あさがおの成長を記録したり、さまざまなアプリケーションを活用して友だちと考えを伝え合ったりしています。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 ※令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	47	66	63	63	62	66	—	367
学級数	2	2	2	2	2	2	—	12

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	63	2	65
令和7年度	62	7	69

3 主な進学先

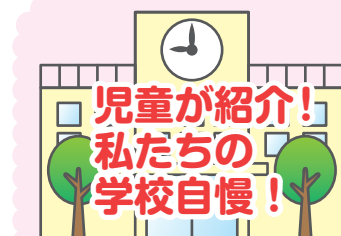
扇中学校（57） 西新井中学校（3）



タブレット端末を活用した授業



地域の方とひまわりの苗づくり



私たちの学校は小中一貫教育校です。小学生も中学生も先生たちも、お互いに声をかけ合ってあいさつができる素敵な学校です。

中学生とは読み聞かせや丸つけ交流などで関わる機会も多く、運動会や学園祭などの行事も一緒に行っています。先輩たちはみんな優しいです。

また、地域の方々と一緒に「花いっぱい運動」にも取り組んでいて、きれいな花に囲まれています。

6学年委員



6学年委員

校章の由来▶校章にある黄色い扇は、扇中の校章から採用しました。3つの扇は、教職員と児童・生徒、そして保護者・地域です。緑色の円は、興本小の校章から採用しました。中央のピンク色の桜は、足立区の木です。互いに手を取り合って、良い学校を築くことを思い描きました。

※ 視写：書いてあるものを目で確かめて、書き写すこと。

夢を育む亀田小



か め だ

亀田小学校

いのうえ たつお
校長：井上 龍夫いけだ なおあき
副校長：池田 直亮

開校年月日：昭和31年4月1日（70周年）

電話番号：03-3889-2621

所在地：西新井栄町1-1-1

交通：西新井駅下車徒歩7分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

かめっ子班活動

始業前に縦割り班に分かれて班遊びや長なわをしたり、集会を楽しんだりします。6年生が内容を考え、親切に、みんなが楽しめるようにまとめてくれます。

日本の伝統的楽器の演奏活動

箏や尺八などの伝統的な楽器を演奏しながら邦楽に親しみます。4～6年生の希望者が活動に参加し、2月にはその成果を披露する邦楽鑑賞会を開催します。

朝のあいさつ運動

6年生が、毎日昇降口で気持ちのよいあいさつをして、全校児童を迎えてくれます。6年生のようなあいさつをめざして、みんなも「おはようございます！」と元気な声が響いています。

2 学力向上に対する取り組み

ステップ学習

基礎学力の定着を図るための個別学習に取り組んでいます。習熟度に応じたプリントやA1ドリルを活用します。わかるまで、根気よく学習を続けます。

パワーアップタイム

朝の10分間、漢字、文章読解、計算などの基礎的な内容に取り組みます。短い時間に集中して、学力の定着をめざします。

放課後補充教室

毎週金曜日放課後に、20分間の個別学習の時間を設定しています。国語の漢字や読解問題・算数の計算や文章問題に集中して取り組み、基礎学力の定着を図っています。

3 入学1年目の生活

6年生とのふれ合い

入学して間もないうちは、6年生が昇降口で出迎えて、教室まで連れて行ってくれます。教室でも、名札をつけたり、学習用具を机やロッカーにしまったりする手伝いをしてくれます。休み時間一緒に遊んでもらうのを、みんな楽しみにしています。1年生はみんな、6年生が大好きです。

1年生を迎える会

全校児童の顔合わせです。1年生は、花のアーチをくぐって、体育館に入場です。上級生から、歓迎の言葉やプレゼントをもらい、1年生も、しっかりあいさつをします。

1人1台端末を活用した学習活動

学校に慣れてきた頃、Chromebookを活用しての学習が始まります。使い方とともに、マナーやルールもしっかり学びます。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 *令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	76	88	85	110	104	96	—	559
学級数	3	3	3	4	3	3	—	19

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	85	32	117
令和7年度	95	33	128

3 主な進学先

第九中学校（54） 第七中学校（20）



亀田小学校の素敵なところは、給食がおいしいところです。特に、足立区限定のエビクリームライス、亀田小学校限定のかめっ子丼（貝だくさんの中華丼）やカリカリポテトサラダが人気です。

もう1つは、みんなが優しく、元気なところです。たくさんの人が休み時間に遊んでいて、元気な声がたくさん聞こえてきます。みなさんもぜひ、亀田小学校に来てください。

5年生児童代表



6年生とのふれ合い



邦楽鑑賞会



5年生代表児童

明るい未来をみんなで作ろう！



くりはら

栗原小学校



やまもと ひろし
校長：山本 洋

よこやま けんご
副校長：横山 謙悟

開校年月日：昭和17年7月1日（84周年）

電話番号：03-3887-6391

所在地：西新井栄町2-10-18

交通：西新井駅下車徒歩3分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

なかよし交流

2つの学年がペア学年になって、休み時間に一緒に遊んだり、上学年が下学年を助ませたりする活動を行います。異学年交流活動を通して思いやる心を育てます。

食育に関する教育の充実

「リクエスト給食」「お誕生日給食」「ラッキーランチ※」などの給食に関する行事や活動を通して、「食」に関する知識と「食」を選択する力を育成します。

長なわチャレンジ

年間を通して全学級で取り組みます。年に2回の長なわ記録会もあり、区の基準をクリアして賞状をもらうクラスもあります。

運動すてっぷカード

「竹馬」「一輪車」「登り棒」「ボール運動」など、興味のある運動に取り組み、それぞれの「技」がどの程度できたかカードに記入します。

記録の伸びを確かめることで、運動することの心地よさや楽しさを感じることに加え、次のめあてを立てることもできます。

2 学力向上に対する取り組み

教科担任制の導入

高・中学年において、教科担任制での指導を行います。教員のもつ高い専門性を生

かして、教育の質の向上を図り、児童の深い理解につなげます。

読書活動の充実

図書館ボランティアと連携し、「お話集会」などの行事や読み語り活動の充実を通して、児童の読書への意欲を喚起し、主体的な読書活動を推進します。

単元内自由進度学習※

自分のめあてを達成するために、自ら見通しを立て解決を図っていく単元内自由進度学習を、単元の一部に取り入れます。

3 入学1年目の生活

入学当初の生活

下校の際は、教職員が所定の場所まで送っていきます。給食は一品減らすことで配膳・下膳の仕方を確実に身につけます。

1年生を迎える会

全校で「〇×クイズ」をして遊んだり、2年生が教室で遊ぶおもちゃを作って1年生にプレゼントしたりします。

学校探検

生活科の授業「学校案内をしよう」で、学校内のいろいろな場所を2年生が1年生に案内します。それを受けて6月の学校公開では、1年生が保護者に学校を案内します。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 *令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	54	37	55	65	58	56	—	325
学級数	2	2	2	2	2	2	—	12

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	37	20	57
令和7年度	43	23	66

3 主な進学先

第十中学校（24） 第七中学校（13）



栗原小学校には、さまざまな行事があります。その1つの栗原まつりでは、3年生以上が自分たちで店を出して、みんなでお祭りをします。そこで一人ひとりが役割をもちながら協力することで団結力が高まります。

1年生や2年生は店に遊びに行くことができ、店を出している学年も交代で遊ぶことができます。自分たちで計画できるので、とても楽しい行事です。

6年生代表委員



なかよし交流



学校探検



6年生代表委員

※ ラッキーランチ：食器の底に、星型にくり抜いた人参などが入っている皿があり、それが当たると給食委員が作った手作りプレゼントがもらえる取り組み。

※ 単元内自由進度学習：1つの学習単元において、児童が自分のペースに合わせて学習計画を立て、自主的に学びを進める学習スタイル。

かしこく やさしく しなやかな 江北の子



こうほく

江北小学校

なかごおり えいいち
校長：中郡 英一えざき かずのり
副校長：江崎 一紀

開校年月日：明治7年11月1日（152周年）

電話番号：03-3899-1144

所在地：江北4-21-1

交通：江北駅下車徒歩8分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

最も歴史のある学校

校舎は新しく環境がとても充実しています。152周年の歴史を地域と連携しながら引継ぎ、知・徳・体の調和のとれた教育を行っています。

特別支援学級との交流

特別支援学級の児童とそれ以外の学級の児童が朝の会や授業などで交流し、共生の考え方が身につくようにしています。

さまざまな人とのかわり

家庭や地域と連携した清掃活動や農家の方と連携した稲の栽培活動などを通して、人と人とのかわりを大切にしています。

体力向上

長なわチャレンジの記録達成をめざして努力したり、投力向上に向けてキャッチボールなどの遊びを促したりしています。

2 学力向上に対する取り組み

読書活動

始業前に音読と読書を行っています。年間10000ページ、100冊を目標に頑張っています。

漢字・算数コンテスト

年間を通して、校内漢字・算数コンテストに取り組んでいます。満点を取れた児童は、全校朝会で校長先生から表彰されます。

自主学习

基本的な学習習慣を身につけるため、全

学年で家庭での自主学習に取り組んでいます。「予習」「復習」「調べ学習」の3つのからの選択制です。

A I ドリルの活用

授業中や放課後学習、家庭学習で、タブレット端末を使っのドリル学習を行い、苦手分野の克服に取り組めます。

3 入学1年目の生活

1年生を迎える会

全校児童が参加し、新たに迎えた1年生の歓迎の会を行います。上級生がクイズや出し物をして学校の様子を伝えたり、温かい言葉をかけたりします。

上級生とのかわり

6年生が朝の準備を手伝ったり、休み時間に一緒に遊んだりします。2年生は1年生に学校の特別教室などを紹介します。

タブレット端末の活用

タブレット端末の操作に慣れるよう、授業で活用しています。ICT支援員のサポートで子どもたちは楽しく取り組んでいます。

集団下校

入学後2週間程度は、方面別のグループに教員などがつき添って、安全に下校できるようにしています。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 *令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	113	134	128	127	122	119	32	775
学級数	4	4	4	4	4	4	4	28

障がい種別 知的障がい	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	学級数
	5	4	10	4	5	4	32	4

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	85	11	96
令和7年度	103	18	121

3 主な進学先

江北桜中学校（76） 第五中学校（18）



読書活動



あいさつ運動



児童が紹介！
私たちの
学校自慢！

一昨年、創立150周年を迎えた江北小学校。ここではあいさつ当番や委員会活動を通じて、元気で心地よいあいさつが響き渡っています。

新しく大きな校舎、そしてとても広い図書館が自慢です。読書活動に力を入れており、朝の読書時間で児童のみんなが本に親しみやすい環境を作り、良い1日のスタートができるような読書活動となっています。

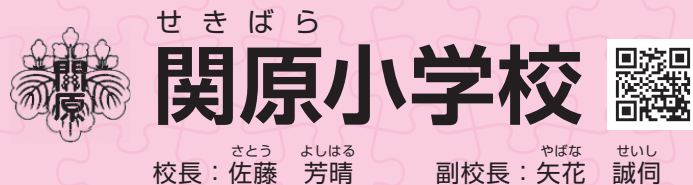
代表委員会委員長



代表委員会委員長

校章の由来▶旧江北小学校の五色桜と、旧高野小学校の稲穂を取り入れ、お互いの歴史と地域性をつないでいける校章としました。

一人ひとりが輝き、笑顔あふれる関原小



開校年月日：昭和7年4月1日（94周年）
 電話番号：03-3889-7216
 所在地：関原3-38-3
 交通：西新井駅下車徒歩12分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

1 秒の言葉、1日1善を重視

「はい」「ありがとう」「ごめんなさい」が素直にすぐに言える児童を育てます。

2つの無言と3つのきれい

「放送時無言・無言清掃」の2つの無言を教職員も児童も心掛けています。また、「きれいな教室・きれいな言葉・きれいな心」をめざして教育活動を進めます。

青桐学級との交流

学校行事などで特別支援学級と交流し、互いに尊重し合える児童を育成します。

縦割り班活動

1～6年生まで縦割りのグループをつくり、活動を決める話し合い、休み時間に行う遊び、行事の感想手紙交流などさまざまな活動を行っています。各月のお誕生日給食会で一人ひとりの成長を祝っています。

2 学力向上に対する取り組み

朝のパワーアップタイム 補習

国語・算数学習を積み重ね、放課後補習に取り組み、基礎学力を育成しています。

漢字・九九・区都道府県テスト

全校一斉に漢字テストを実施しています。漢字・九九・区・都道府県テストで目標達成者を毎月表彰しています。

家庭学習の習慣化

学年×10分+10分の家庭学習の取り組みを保護者と協力して進めています。

体力向上の取り組み

投てき力や持久力の向上をめざして体育の授業の始めに体幹を鍛えています。

3 入学1年目の生活

朝・帰りの支度

5月頃には、自分で朝や帰りの支度ができるようになります。朝、教室では提出物や宿題などを、決められた場所に提出します。

MIM※の学習

ひらがなの学習と並行して、5月からMIMの学習を始めます。文字や語句を正しく読んだり、書いたりして、なめらかに読むことができるようになります。

楽しく学習

生活科ではアサガオを育てます。観察カードを書き、夏には花や種の数を書きます。秋には枯れたつるを使ってリースをつくり、種の一部は翌年の1年生にプレゼントします。

6月頃から区より配布されたChromebookを使い始め、ICT機器に計画的に慣れていきます。

おいしい給食

最初は6年生に手伝ってもらいますが、5月頃から自分たちで給食当番ができるようになります。最新設備でつくったおいしい給食を、みんなもりもり食べています。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 ※令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	59	84	80	68	91	81	24	487
学級数	2	3	3	2	3	3	3	19

障がい種別 知的障がい	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	学級数
	3	6	2	3	4	6	24	3

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	69	8	77
令和7年度	65	4	69

3 主な進学先

第七中学校（57） 第九中学校（4）



関原小学校の魅力は、学年をこえてみんなが仲良く過ごしているところです。縦割り班活動では、6年生が中心となって遊びを考え、下級生に優しく声を掛けながら交流しています。

お誕生日給食会では、同じ誕生月の仲間と一緒に給食を食べて、お祝いし合います。たくさんの友だちと関わり、あたたかいつながりを感じられる笑顔いっぱいの学校です。

6年生代表児童



運動会1年生の様子



お誕生日給食



6年生代表児童

手間を惜しまず ライバルは自分 自主自律



て ら ぢ

寺地小学校

なかむら ゆきひろ
校長：中村 征博さかきばら たくや
副校長：榊原 卓也

開校年月日：昭和15年9月16日（86周年）

電話番号：03-3890-7204

所在地：扇1-7-1

交通：扇大橋駅下車徒歩12分

北千住駅から東武バス本木小学校下車徒歩10分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

地域や社会の素材・人材を生かした体験活動・交流活動の充実

近隣の園や学校、企業、田んぼや荒川河川敷など地域の施設や自然、それらに携わる人材を生かした体験活動を充実させます。

「心も体も元気アップタイム」の通年実施

毎週火曜日の15分間、3学年ずつ隔週で、さまざまな運動遊びを通して、楽しさや運動技能・体力の向上ができる取り組みを年間を通して行います。

人権教育の推進

「分かりやすい学びと安心できる教室の中で、共に学び、共に育つ」をテーマに、第六中・本木小・寺地小3校合同で授業、教室環境、人的環境のユニバーサルデザインを意識した指導や取り組みを通して、児童の自己肯定感、自己有用感、自己効力感の向上を図ります。

2 学力向上に対する取り組み

ICTの活用、問題解決的な学習による児童主体の授業の充実

「足立スタンダード※」に沿った児童主体の問題解決的な学習、ICTを活用した対話的・協働的な学びのある授業の実施により、児童の学びに向かう力を高めます。

朝学習（モジュール学習）の実施

国語科の学力向上の基盤となる言語事項の習得に重点を置き、ワークブックや教科

書を使って、週3回、15分間、集中して学習に取り組んでいます。

寺地タイム

月に1～2回、水曜の5時間目に「寺地タイム」を設定し、国語と算数の学習に特化して、基礎学力の向上を図ります。

読書活動の充実

週1回の読書タイム、読み聞かせ、読書旬間、「調べる学習」への取り組みを実施して、読書への関心を高めています。

3 入学1年目の生活

あだち幼保小後期接続カリキュラムの活用

児童が安心感をもって学校生活をスタートできるようにします。カリキュラムを活用して小学校での学習や生活へのスムーズな移行を図ります。

葛西臨海水族園への遠足

1・2年生と一緒にバスに乗り、葛西臨海水族園へ行きます。1・2年生合同の班で行動し、生き物に親しみます。

MIM※学習の取り組み

読むことの苦手意識を取り除くため、身体を使って楽しく読んだり、毎月、MIM-PMを行い、そのデータを活用したりして、指導しています。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 ※令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	47	76	55	50	58	62	—	348
学級数	2	3	2	2	2	2	—	13

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	53	12	65
令和7年度	41	11	52

3 主な進学先

第六中学校（34） 江北桜中学校（5）



私たちの学校は、学年関係なくみんなが仲良しです。縦割り班活動の時は、1～6年生が24グループに分かれて、20分間一緒に遊びます。

木曜日の昼は集会があり、全校で体育館に集まって歌ったり楽しいゲームをしたりします。

また、「て・ら・ぢ」を合言葉に、今の自分を超えていけるようみんなで声を掛け合って勉強や運動をがんばっています。

6年生代表委員



1・2年生遠足「葛西臨海水族園」



生活科「昔遊び（風揚げ）」



花いっぱい運動

※ 足立スタンダード：めあてを明確にし、しっかりと考え、子ども同士で学び合う問題解決型の授業。

※ MIM：小学1年生の学習などで、学習の基礎となる「流暢（りゅうちょう）な読み」の獲得をめざし、異なる学力層の子どもに対応した指導・支援。

校章の由来▶母体校である本木小学校の桐を引き継いでいるという説があります。

ICTを活用して、児童一人ひとりが



にしあらい

西新井小学校



校長：栃山 彰子

副校長：高松 美穂

「自ら学ぶ」学校

開校年月日：昭和4年4月1日（97周年）

電話番号：03-3890-5591

所在地：西新井本町4-9-27

交通：大師前駅下車徒歩7分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

区 GIGA スクール推進校*

児童が Chromebook（学習用端末）を活用し、自分で情報を収集したり、考えを表現したりする、児童主体の学習活動をめざして、指導方法の研究を進めています。令和6・7年度文部科学省リーディングDX スクール事業指定校として積み重ねてきた実践を活かしていきます。Google for Education*リファレンススクール認定。

地域・保護者と連携した防災教育

地震や水害などで被害が想定される災害について、児童が自らの命や地域を守るための学習や実践的な防災訓練を行っています。町会との合同防災訓練や西小防災 DAY と称した親子一斉避難訓練など、1年を通して防災教育を学校全体で実践しています。

台中市立葫蘆墩国民小学との交流

令和5年度から、Google for Education パートナー自治体プログラムに参加している台湾の葫蘆墩国民小学との交流を、オンラインで行っています。互いの学校や地域を紹介し合ったり、学習成果を発表し合ったりしています。令和7年度は葫蘆墩国民小学の先生方が来校し、6年生が校舎案内をしたり全校集会で交流したりしました。

2 学力向上に対する取り組み

朝学習「パワーアップタイム」

始業前に毎朝15分間の学習時間を設定しています。AI学習ドリル「Qubena*」を活用した問題練習、新聞を活用した学習（NIE）、視写*や漢字、計算の練習などに取り組むことで、基礎学力の向上をめざしています。

個に応じた学習指導の充実

算数の学習は3年生以上で3学級5展開の「習熟度別少人数指導」を実施し、学習指導の充実を図っています。また、児童が自らめあてをもち、主体的に問題解決に取り組む、考えを交流することで学びを深めることができる授業を行っています。

3 入学1年目の生活

入学時からの1か月を6年生がサポート

入学式当日から6年生児童が1年生児童に寄り添い、学校での毎朝の支度や教室の清掃活動などをサポートしています。

実体験を大切に生活科学学習の充実

校外学習として、西新井大師などの地域に出る活動を大切にしています。また、近隣の幼稚園、保育園との交流活動も積極的に実施しています。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 *令和8年5月1日現在

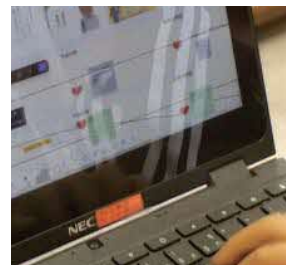
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	80	85	90	90	81	89	—	515
学級数	3	3	3	3	3	3	—	18

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	80	11	91
令和7年度	68	14	82

3 主な進学先

第五中学校（37） 第七中学校（20）



ICTを活用した学習



夏休み実施の親子防災キャンプ



私たちの西新井小学校の自慢は、学年関係なくみんなが優しいところです。分からないことがあればみんな優しく教えてくれます。

さらに、児童は校庭で仲良くみんなで遊んでいます。仲間外れはありません。

たくさん運動した後は、給食があります。給食は、栄養士さんが私たちのことを考えて作ってくれていてとてもおいしいです。ぜひ西新井小に入学してください。

6年生児童



本校イメージキャラクター「ボロン」

- * GIGAスクール推進校：学習におけるICT活用のモデル校として、2年以上さまざまな取り組みを行っている学校。活用成果の研究発表も行う。
- * Google for Education：児童がタブレット端末を使って、授業の課題を制作したり、互いの考えを交流させたりするために使用するプラットフォームの一つ。
- * Qubena：AIを搭載し、児童一人ひとりの学習中の計算過程や解答を分析することで、つまづきポイントを特定し、個々に合わせた効果的・効率的な学習を実現する教材のこと。
- * 視写：書いてあるものを目で確かめて、書き写すこと。

笑顔・あいさつ・思いやりがあふれる本木小



も と き

本木小学校



校長：井出 誠

副校長：服部 禎哉

開校年月日：明治10年3月10日（150周年）
 電話番号：03-3890-7201
 所在地：本木北町7-1
 交通：北千住駅から東武バス本木小学校下車徒歩1分



学校でのさまざまな活動や取り組み

1 特色ある教育活動

人権尊重教育推進校としての取り組み

都人権尊重教育推進校および区指導力向上中核校として、児童のプラス行動を増やしていく「もとき PBS（ポジティブな行動支援）」を年間にわたり計画的に行い、児童の人権感覚を育てています。

御神楽

5・6年生が行う、伝統の踊りです。毎年、運動会で披露しています。6年生が5年生に踊りを教える中で、学校の伝統を引き継いでいます。

本木本気プロジェクト

学校をさらに良くするために、「てくてくプロジェクト※」「いじめ防止プロジェクト※」など、各クラスでできることを考え実行しています。行った取り組みは、発表したり放送したりし、全校で共有しています。

本木小スマイルスタンダード

全校児童が笑顔で気持ちよく生活するための5つの約束を設けています。①あいさつ ②聞き方 ③言葉キラキラ ④いつでもピカピカ ⑤時間ピッタリ

2 学力向上に対する取り組み

全教職員で、児童を理解していく取り組み

教科担任制授業・交換授業・合同授業など、

全教員が授業を通して、多くの児童に関わることで、児童理解を深めています。

ぐんぐんタイム

毎週木曜日の放課後に行っている補充学習です。学年担任と専科教員で個別の課題に合わせた指導を行い、学習の向上を図っています。

家庭学習のすすめ方・家庭学習がんばろう週間

「家庭学習のすすめ方」を家庭に配布し、家庭学習のすすめ方など保護者と共通理解を図っています。また、年間に4回「家庭学習がんばろう週間」を実施し、学習習慣と生活習慣の改善を図っています。

3 入学1年目の生活

学習規律の徹底

ノートを書くときには姿勢や鉛筆の持ち方など、細かいところにも気をつけながら学習活動に取り組んでいます。

みんな友だち！誰とでも仲よく

先生にだけでなく、友だち同士でも元気に明るくあいさつし合っています。あいさつから気持ちのよい1日を始めることができます。

自分からどんどん！当番活動

自分もみんなも気持ちよく過ごせるように、係や当番の仕事に協力して取り組んでいます。

校章の由来▶「伝統」「力強さ」「希望」のメッセージが込められています。

学校基礎データ

1 児童数・学級数 *令和8年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	56	63	69	62	57	69	23	399
学級数	2	2	2	2	2	2	4	16

障がい種別 知的障がい	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	学級数
	0	5	7	4	6	1	23	4

2 卒業生の進路状況

	公立	私立など	合計
令和6年度	60	5	65
令和7年度	69	4	73

3 主な進学先

第六中学校（53） 第七中学校（10）



40年以上受け継がれている踊り「御神楽」



150周年記念キャラクター「もときレインボーファミリー」



6年生代表委員



私たちの学校は、笑顔、あいさつ、思いやりがあふれている学校です。5・6年生は、伝統の踊りである「御神楽」を毎年踊ります。みんな元気で、学年関係なく仲がよく、優しいところが、本木小の魅力です。

また、本年度は創立150周年の記念すべき年です。ゲストティーチャーを招いて特別授業を行ったり、全校でお祝いの集会を開いたりします。さらに、周年に合わせて「もときレインボーファミリー」というキャラクターを考えました！

6年生代表委員

※ てくてくプロジェクト：各学級で廊下歩行を推進するために始めたプロジェクト。
 ※ いじめ防止プロジェクト：校内のいじめを防止するために、代表委員が中心となり、ポスター掲示や呼びかけを行うプロジェクト。